

一 般 質 問 通 告 書

令和4年 北秋田市議会 12月定例会

順位	1-4	質問者	9	杉淵 一弘	(新創会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 農業政策について</p> <p>①水田活用の直接支払交付金の見直しを受け、市としての対応はどうか 今後5年間(令和4～8年度)に一度も水張りが行われぬ農地は、令和9年度以降、交付対象水田としないとの方針が出された。交付金が経営の支えだった農家への打撃は必至で危機感を募らせているが、市の今後の政策について、お伺いします。</p> <p>②中山間地域等での耕作放棄地が危惧されるが対策は 財務省では、水田活用交付金について、転作面積が増えることを懸念し、助成負担が比較的軽い、野菜・果実等への転換を促すとしている。これまで大規模農家は補助金交付の多い転作作物を受託しながら作付けして来たが、経営が成り立たなくなり、所有者へ返還されるおそれがある。それが耕作放棄地に繋がると思われるが、その対策はどうか。</p> <p>③農業用肥料高騰対策としての支援について 世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ侵攻等の影響により、化学肥料の原料の国際価格が大幅に上昇し、肥料価格が高騰していることから農作物を出荷・販売等した農業者に対し、次年度以降の営農継続に向けた支援が必要だが当局の考え方を伺います。</p> <p>2. 空き家対策について</p> <p>①空き家問題の現状と課題について</p> <p>1) 市の空き家等対策計画の中で、平成30年度空き家等実態調査が表としてありましたが、その後の経過はどうか。</p> <p>2) 新たな課題は何か伺います。</p> <p>②倒壊家屋等除却推進事業の考え方について 周辺的生活環境に悪影響を及ぼすおそれのあるもの、また、委託等により、所有者または倒壊家屋が存在する町内会等で行う除却事業に対して、補助してはどうかお伺いします。</p>							

3. 学校教育の充実について

①不登校の現状と課題について

児童生徒の健全育成上の大きな課題である不登校問題について、ここ3年間の現状と課題についてお伺いします。

②不登校未然防止及び支援について

1) 新たな不登校を生まないための対策はどうか。

2) 支援の為の行動指針はどうなっているのかお伺いします。

③不登校児童生徒の健康診断についての指導はどうか

保護者に対し、学校からの電話等で個別に実施されていると思うが、その実態はどうかお伺いします。